

新任教員あいさつ



こうやま たくや
神山 拓也

所属・職種：農学部 生物資源科学科
助教
専門：作物学、植物生理生態学

2017年12月に農学部生物資源科学科に着任しました神山拓也と申します。高校卒業まで東京都国分寺市で過ごし、名古屋大学農学部に入學し、同大学院生命農学研究科で博士号（農学）を取得しました。博士取得後、同大学院環境学研究科で1年、教育に携わり、農研機構で2年半弱、研究に従事しました。この度、宇都宮大学助教として教育・研究に従事する機会を頂きました。

名古屋大学で、私は、つる性植物クズの生理生態とそのクズを用いた畜舎の循環型緑化技術の冷却効果に関わる研究を行いました。また、当時の研究室の恩師に根系の機能について教わりました。博士取得後は、土壌中のリンを如何に効率的に吸収するかに関心を持ち、農研機構では、圃場でのダイズへのアーバスキュラー菌根菌接種試験や、根系と菌根菌共生に関わる研究を行いました。私は、これまでの研究生生活の中で大きく研究分野を変えてきましたが、一貫して、環境と植物との関係を知ることで、環境調和型の農業技術の開発に貢献したいと考えております。今後は根系と土壌環境との関係について研究を進めていきます。

教育面で、私は、名古屋大学で、異分野融合で現場に入り、地域住民・行政との議論や現地調査を通じて、現場で起こる問題点と新たな解決策を提示するという臨床環境学研修の運営に携わりました。宇都宮大学の地域の現場に近いという立地を生かし、このような授業を発展させ、地域で起こる課題の診断・処方のできる人材教育をしていきます。

今後とも、研究・教育面でご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願いいたします。



いけだ ひろき
池田 裕樹

所属・職種：農学部 附属農場
助教
専門：園芸学

2017年9月に附属農場の助教として着任いたしました。愛知県名古屋市で育ち、名古屋市内の高校を卒業後、東北大学農学部に入學し、大学院農学研究科で博士号（農学）を取得するまで在學しました。学位取得後は米国フロリダ大学、および国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構東北農業研究センターでの研究を経て、宇都宮大学農学部附属農場で勤務することになりました。

私の専門分野は園芸学で、これまではトマトやタマネギといった野菜の生理生態に関する研究を行ってきました。東北大学とフロリダ大学では、トマトの果実に含まれる糖や揮発性成分、およびトマトを中心とした果菜類における重要な生理障害である尻腐れ果の発生に関する研究など、果実の品質に関わる形質について、遺伝子レベルで研究を進めてきました。東北農業研究センターでは、タマネギにおける新たな作型や新品種の開発に向けた基礎研究として、可食部（りん茎）が肥大する機構について研究を行ってきました。いずれの作物も栽培に大規模な圃場が必要で、作物の栽培環境が充実した附属農場に着任することができ、非常に嬉しく思っております。

着任してから1年ほど講義や農場実習を行ってきましたが、宇都宮大学農学部には素直で真面目な学生が多く、学習や研究に対する意欲も非常に高い印象を受けました。学生の皆さんに充実した学びや研究環境を提供できるよう、日々努力してまいります。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

平成29年版会員名簿について

「平成29年版会員名簿」が、平成29年12月に発行されました。
ご購入ご希望の方は、以下事務局までご連絡ください。
なお、郵送ご希望の場合は、郵送料510円がかかります。

販売価格：会員3,700円、会員（会費未納）6,000円

峰ヶ丘同窓会事務局 TEL：028-649-5400

月・水・金 9：00～17：00

